

2021年5月10日

TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2021  
関係各位

T. R. A. からのお知らせ No.2021-07(Yaris)  
トヨタカーズ・レース・アソシエーション



## 『Technical Infomation Vol.1』

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

『TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2021』に於ける『Technical Infomation』として、技術情報/規則に関する補足説明をお知らせします。

### ■共通

#### 【エアバック解除時の諸注意】

- ※作業はサーキットに到着してから行ってください。一般公道を走行する際には、必ずエアバックが正常に作動するように復元してください。
- ※復元作業終了後は、エンジンをかけた際にメーター内『エアバック警告灯』（図1）が消灯することを確認してください。



#### 【バッテリーを外す際の注意点】

- ※バッテリーマイナスターミナルを切り離すと、コンビネーションメータ ASSY に記憶された情報がクリアされてしまうため、切り離す前にコンビネーションメータ ASSY の設定状態を確認してください。
- ※オーディオ&ビジュアルシステム等搭載車はイグニッション OFF 後、各種メモリーや設定の記憶などを行うため、必ずイグニッション OFF 後、120 秒が経過してからバッテリーマイナスターミナルの切り離しを行ってください。
- ※バッテリーマイナスターミナルを切り離した後、90 秒以上経過後に作業を開始してください。
- ※作業後に、ステアリングロックの解除ができない場合があります。その場合、キーシリンダをイグニッション OFF 状態で、一度、運転席のドアを開閉すると正常復帰します。
- ※作業後に、イグニッション ON ができない場合があります。その場合、一度イグニッションを OFF にすると正常復帰します。
- ※バッテリーを脱着した際に、一部機能の学習（記憶）をさせる為に作業が必要になりますので、以下の作業をご確認ください。

#### ① ステアリングセンサ舵角中立点記憶（バックガイドモニター装着車）

- 下記のナビゲーションシステム搭載車両のモニター画面に“！”が表示される場合は作業が必要となります。
- ・パノラミックビューモニターシステム（アドバンストパークなし）
  - ・バックガイドモニターシステム
- エンジン始動状態で、平坦路にて左右両側にステアリングホイールをいっぱい切ると舵角中立点が記憶されます。

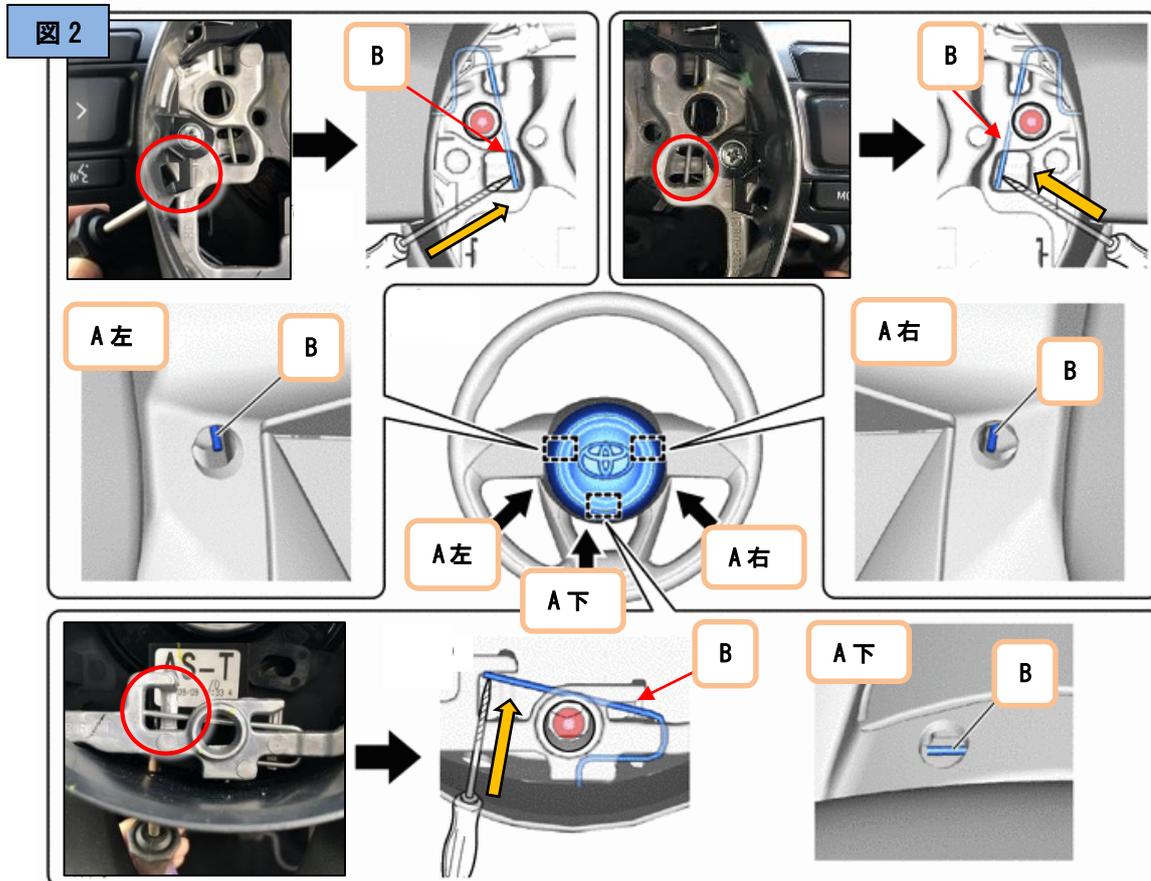
#### ② 電気式ドアロックシステム（バックドアオープナ/全車両対象）

- ドアコントロールスイッチ（マニュアル作動用）または電子キーによるドアアンロック操作を行う事で、学習が完了します。

**【エアバック解除方法 詳細】**

① ステアリングホイール裏側のサービスホール3か所（図2 中心部イラスト、A左/A右/A下）よりマイナスドライバーを差し込み、ロックピン（図2、B）を押し、ホーンボタン ASSY を取り外す。

※ピンを押し、ロックが解除されると、ホーンボタン ASSY がポコンと浮かび上がってきます。

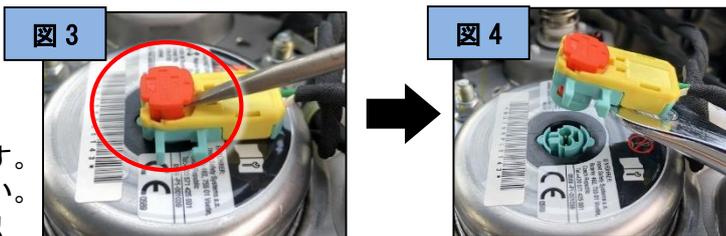


② ホーンボタン ASSY を裏返し、エアバッグコネクタを取り外す。

- ・精密ドライバー等でコネクタ上部のロックを浮かせる。（図3～図4）
- ・外したコネクタはテープで絶縁し、ステアリング内側に固定する。

※ホーン用ワイヤーハーネスもつながっています。ホーンパッドを無理に引っ張らないでください。

- ③ ホーンボタン ASSY を復元、取り付け位置を確認して押し込む。3か所のロックがカチッと音を立てて固定されていること。
- ④ バッテリー等を復元し、ホーンが鳴ることを確認すること。



**【部品注文時の注意点】**

トヨタモビリティパーツでの注文時に、トヨタ純正部品ではなく「ドライブジョイ (DJ)」を勧められる場合があります。「DJ」商品につきましては、トヨタ純正部品ではなく純正同等品となります。変更が認められている部品以外に関しては、競技で使用することができませんので、ご注意ください。

**【車載カメラの取り扱い】**

予選後/決勝後の再車検時に車載カメラを録画モードにしたままの方が非常に多く見受けられます。録画モードが確認された場合は録画を停止させて頂きますが、録画内容の保証は一切できませんので、予めご了承ください。また、車検場は原則撮影禁止ですので、公式車検/公道走行車検を含め、撮影禁止の徹底をお願いします。

**【フロントガラス保護フィルム】**

保安基準適合の保護フィルムの使用を認めております。走行中の飛び石等から、フロントガラスの保護に有効ですので、ご活用ください。また、公道走行検査時に保護フィルムを張り付けています車両に関しましては、可視光線率を測定させて頂き、保安基準に満たない場合は、不合格とさせて頂き、再度フィルムを剥した状態で、再検査を受けて頂く事となりますので、ご注意ください。

図 5



**【バンパー等のテーピング】**

ボデーの隙間をテープ等で埋める事により、スムージング等、空力装置に該当する可能性があります。テープを貼り付ける場合は、一般的に販売している（幅 50mm）テープをチリに対して、垂直方向に 2 枚までとします。（図 5 参照）

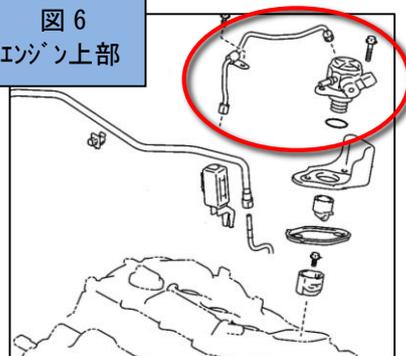
**【ガソリン等危険物の取り扱いについて】**

整備エリアや駐車スペース等でガソリン給油を行う際は、各サーキットのルールや指示を厳守するとともに、複数名で作業にあたり、必ず消火器等の消化装備を使用可能な状態で行ってください。また火気厳禁となりますので、パドック内を含め喫煙マナー厳守をお願いします。

**【シリンダヘッドカバーの脱着禁止】**

Vitz Race のレギュレーションでは、大会期間中にシリンダヘッドカバーの脱着は可能でしたが、Yaris Cup については、別途作業として、燃料系統（図 6 赤丸部）の脱着を伴う為、大会期間中に当該部品の取り外しを伴う作業は禁止されています。

図 6  
エンジン上部



**【封印エンジンについて】**

Yaris Cup へ参加可能な Yaris Cup Car のエンジンには、分解が出来ないように“エンジン封印”が施されております。この“エンジン封印”は一度外してしまうと、修復（再封印）が出来ません。また、レースへの参加が出来なくなりますのでご注意ください。

※修理の際は、封印付きエンジン ASSY での交換が必要となりますので、T.R.A. 事務局へ交換申請を行ってください。

**【ワイパーブレード】**

一般道および高速道路の走行と比べ、サーキットでは高速域での走行が多くなります。より安全に安心して走行して頂くために、雨天時を含むサーキット走行の際には、高速走行での使用性に優れたタイプのワイパーブレードへの交換およびガラス用コーティング剤の併用をおすすめいたします。

**【キーシリンダーステッカー】**

TRD 製キーシリンダーステッカーセット（08231-SP087）は、キーシリンダーリング部のサイズが『Yaris Cup Car』と合致しておりませんので、ご注意下さい。なお、ご参加の皆様には、記念グッズとして車両初参加時にオリジナルの『キーシリンダーステッカーセット』を配布させていただきます。

**■CVTクラス**

**【トランスミッションコントロールコンピュータ（TCC）交換について】**

CVT車両にて大会へ参加される方は、公式車検前までに、T.R.A. 指定のトランスミッションコントロールコンピュータ（TCC）への交換が義務付けられております。また大会終了後の公道車検時には速やかに元の状態への復元をお願いします。

※作業時間や場所等のご案内は、各大会前にT.R.A. 事務局より別途案内させていただきます。

※T.R.A. 指定のTCCへ交換された状態でのサーキット場外への持ち出しは固く禁止されております。

**【本リリースに関する問合せ先】**

TRD コールセンター Tel: 050-3161-2121

以上